

第14回 コンテンツビジネス研究会

主催 横浜国立大学成長戦略研究センター

提供 一般社団法人日本音楽著作権協会 (JASRAC)

コンテンツビジネス研究会(座長 山倉健嗣 大妻女子大学教授・横浜国立大学名誉教授)の第14回目を開催します。今回は「映像コンテンツの製作と資金調達」と題しまして、横浜国立大学大学院ご出身でコンテンツ製作の資金調達に造詣が深い、西南学院大学の原謙一先生にご講義をいただき、勉強をしたいと考えております。

研究者、学生、実務家を問わずコンテンツビジネスに興味のある方のご参加を募ります。

①日時：平成29年12月1日(金)19時～21時

第1部 (19時～20時) 講師による基調講演

第2部 (20時～21時) 出席メンバーによる質疑・討議

②場所：金沢工業大学大学院虎ノ門キャンパス11階1111号教室

東京都港区愛宕1-3-4 愛宕東洋ビル 電話：03-5777-2227

地図 <https://www.kanazawa-it.ac.jp/tokyo/map.htm>

<東京メトロ銀座線虎ノ門駅徒歩8分、東京メトロ日比谷線神谷町徒歩8分

都営地下鉄三田線御成門駅徒歩8分>

*今回も金沢工大大学院の教室をお借りして研究会を行います。今回の教室は11階ですのでご注意ください(前回は13階でした)

*20時以降ビルへの入場が規制されるので、その場合は上記の電話番号にその旨ご連絡ください

③講師：原 謙一(はら・けんいち) 西南学院大学法学部准教授

○テーマ：「映像コンテンツの製作と資金調達」

これまで映像製作分野で行われてきた資金調達手法は製作委員会方式と呼ばれるものです。この手法を乗り越えようとした3つの資金調達手法(担保を用いた借り入れ、市場からの資金調達、無担保による借り入れ)が存在しますが、これらはいずれも課題を内包しているため、その課題を今後どのように乗り越えていくべきか、その解決手法について検討します。

④参加申込み：会場席数の関係上メールにてお名前、所属、ご連絡先住所、電話番号、メールアドレスを下記事務局までお知らせください。(過去ご参加の方は、お名前だけで結構です)

senda-jun-kr@ynu.ac.jp

⑤参加費は無料です。

> 講師プロフィール <

横浜国立大学大学院国際社会科学部博士課程後期を修了。専門は民法、知的財産法、フランス法。主たる著作として、原謙一「フランスにおける権利質権の諸相」西南学院大学法学部創設50周年記念論文集編集委員会編『変革期における法学・政治学のフロンティア』(日本評論社・2017年)85～107頁、原謙一＝川瀬真『知的財産権を用いた資金提供・調達 日仏における実態調査をふまえて』(日本評論社・2016年)がある。